

昭和四十九年四月二十六日

三十二—A B C D E

トヨタ、カローラおよび

スプリンターシリーズを全面改良

——カローラは、一部現行車種を併売——

トヨタ自動車販売株式会社は、昭和四十五年五月以来四年振りに全面的に改良したカローラ三〇シリーズ及びスプリンターシリーズを、四月二十六日全国一斉に発売する。

新発売のカローラ三〇シリーズは、セダン、ハードトップ及びバン、スプリンターシリーズはセダン及びクーペでそれぞれ構成されている。

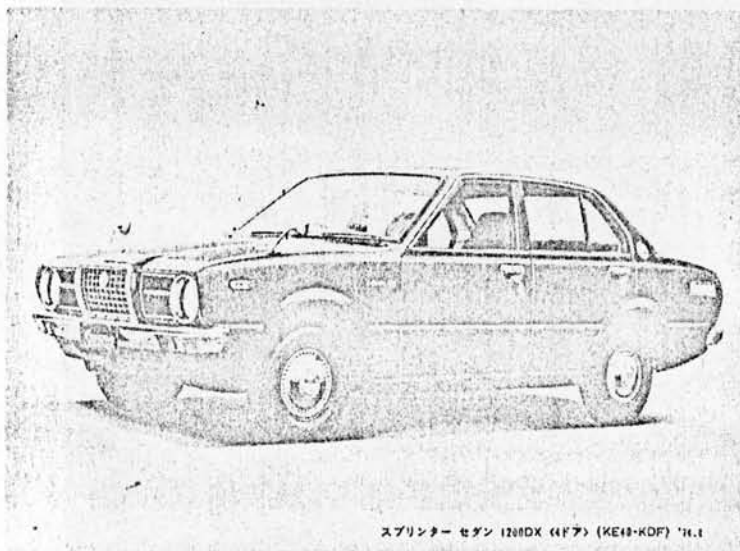
なお、既存のカローラ二〇シリーズの一部車種は新しいカローラ三〇シリーズと併売される。

カローラ三〇シリーズ及びスプリンターシリーズの開発にあたっては、五〇年排出ガス規制対策への準備と、大衆車としての経済性を維持しながら上級車なみの安全性、快適性を確保し、いわゆる快適経済車を完成することをその設計思想とした。

なお、スプリンターについては、個性的なイメージをもたせ、カローラとの一層の差別化を図った。



カローラ 30 セダン 1600GL (4F7) (TE11-MZD) '78.4



スプリンター セダン 1200DX (4F7) (KE43-KDF) '78.4

今回の改良では、現時点での排出ガス規制のクリヤーはもとより、五〇年排出ガス規制への準備のため、エンジンルームの拡大、フロアの構造などボデーに改良を加えた。安全面では、国内保安基準はもとより世界各国の安全基準（米国安全基準、ヨーロッパ各国の保安基準）についても充分な対策を実施した。また、トレッド、ホイールベース、全幅をそれぞれ広げて操縦安定性及び居住性の向上を図った。

この結果、カローラ三〇シリーズ及びスプリンターシリーズは最近著しく充実されている世界の主要大衆車の中で充分対抗できる品質性能を備えることになり、世界的な小型車移行傾向のなかで、国際競争力を一段と強めることができた。

カローラシリーズの国内販売目標は当面、月販乗用車二五、〇〇〇台、バンセ〇〇〇台、計三〇、〇〇〇台である。また、スプリンターシリーズの国内販売目標は一〇、〇〇〇台である。

なお、価格は別表のとおりであるが、安全対策の充実を中心としたグレードアップ及びその他諸費用の高騰などにより大幅なコストアップとなったが、社会的な影響を配慮し、企業努力により極力吸収、値上げ幅を抑えた。値上げ幅は、カローラのセダンは基本車種で二五、〇〇〇円、平均で三〇、〇〇〇円、ハードトップは基本車種で四四、〇〇〇円、平均で五五、〇〇〇円、バンは基本車種で二〇、〇〇〇円、平均で二五、〇〇〇円である。また、スプリンターのセダンは基本車種で二七、〇〇〇円、平均で三五、〇〇〇円である。クーペについては、輸出を考慮して特に装備を充実したため、平均で八三、〇〇〇円の値上げとなった。

カローラ三〇シリーズ及びスプリンターシリーズの車両概要は別紙のとおりである。

(A) カローラ三〇及びスプリンターの公害安全対策

①カローラ三〇及びスプリンターシリーズに搭載されている各エンジンはそれぞれ現行排出ガス規制を充分満足するものである。なお、五〇年排出ガス規制に対する準備措置として、対策システムが完成し次第、装着できるようエンジンルーム内及びフロアにスペースを拡大確保するとともに、冷却性能を向上させた。

また、エンジンについては、それぞれ次のように改良を行なった。

・T型、T-B(R)型、二T-B(R)型、二T-G(R)型エンジン
エキゾーストマフラーの容量を増すとともに、オイルパンの容量を増すなどの改良を施し、高速走行時での信頼性の向上を図った。

・二T型エンジン

従来からセリカ、カリナ、コロナに搭載している一六〇〇cc二T型エンジン(シングルキャブ)を新たに採用した。

・その他

搭載各エンジンのラジエーター容量を増大して冷却性能の向上を図るとともに、ラジエーターを補助タンク付密封式とし、メインテナンス期間の延長を図った。また、維持費低減のため排気管のテールパイプ及びメインマフラーの耐久性の向上を図った。

②ボデー構造はユニットコンストラクションボデーとし、さらにキャビンはずぶれにくく、その前後のボデーは衝撃を吸収しうるようにサイドメンバーを入れた構造とした。これらは万一衝突した際の乗員保護を目的としたものである。

③ガラス面積を大きくしたボデー設計によって、全般的な視界の向上を図った。更にカローラ三〇セダンのリヤウィンドウに鞍形の逆反りガラス、スプリンタークーベのリヤウィンドウに逆反りガラスを採用することによって後方視界を拡大した。また、雨天時の視界を良くするため、ワイパーブレードを大型にした。

④前後のバンパーは、コーナー部にゴム製のサイドプロテクターを付けボデーとの間隙をなくするとともに、マーク、オーナメント類はエッジを取った安全なものを採用して歩行者の安全を図った。

⑤ドアアウトサイドハンドルはケース付きとするとともに、ドアロックを強化し側面衝突時にもドアが開かないように安全性を高めた。同時に側面衝突時のショックを軽減するようにドアの厚さを増した。

⑥トレッドとホイールベースを広くするとともに、タイヤ、サスペンション、ステアリングリンクの配置を改良して操縦安定性の向上を図った。

⑦計器盤は表皮、パッド及び樹脂を一体で構成し、全面軟質パッドであった大型のものを採用、乗員の安全性を高めた。

⑧フロントシートには、運転席、助手席ともに三点式シートベルトを全車種に標準装備し、シートベルトの内側のアンカレッジはシートフレームに取り付けてシートベルトの装着を容易にした。また、ハードトップを除く全車種にラップベルトアウター部とショルダー部を一本のウェビングで構成した新設計の連続ウェビングタイプを採用してベルト調整を容易にした。

⑨各種スイッチ類（ワイパー、ウォッシュャー、ライトコントロール、ターンシグナル、ビーム切替、ハザード）をコラムに集中するとともに、ラジオ、ヒーター、シガレットライターも計器盤上に扱い易く配置し、三点式シートベルトを装着した状態でも容易に操作できるようにした。

⑩万一の時でも、衝撃をスムーズかつ確実に吸収できるメッシュ式の衝撃吸収ステアリングを全車種に標準で装備した。また、ステアリングメインシャフトを二分割とし中間にカップリングを設けて路面からの衝撃振動の緩和を図った。

⑪リヤフロアに補強バーを追加して、万一後部から衝突された場合にも、車両の損傷を軽減し、ガソリンタンクを保護するようにした。

⑫ブレーキ性能を向上するため、次の改良を施した。

- ・ディスクブレーキ付き全車と一四〇〇ccのドラムブレーキ付き車に新たにブースターを装着した。

- ・一二〇〇cc車のディスクブレーキのディスク径を増大した。

- ・一四〇〇cc車のディスクブレーキのホイールシリンダー径を増大した。

⑬プロペラシャフトは、チューブの直径を増して安全性に対して充分な余裕をとった。

⑭ターンシグナルランプ、駐車灯に魚眼カットレンズを採用し、視認性の向上を図った。

⑮予防安全のため、燃料残量警告灯、ストップランプバルブ切れ警告灯、ランプ消し忘れ警告灯などを、グレードに応じて標準装備またはオプションとして設定した。

(B) カローラ三〇セダン、ハードトップの概要

(I) 外観・内装及びボデー

①セダンは、カローラの伝統的なセミファストバックのスタイルとし、既存のカローラシリーズと比べ、全幅を六五_{mm}増し、広いトレッドと広いガラス面積をもった視界の良い安定感のあるものとした。

②ハードトップは、センターピラーのない、サイドメンバー構造で、側方視界を良くし、セダンと同様、全幅を広げ広いガラス面積、広いトレッドをもった安定感のあるスタイルとした。

③天井は、一体成形天井を採用して、乗員の頭上空間（ヘッドクリアランス）の増大と断熱、防音効果の向上を図った。

④ドアインサイドハンドルは、ドアトリムに埋め込んだブルハンドル式で、四ドア車のロック機構はセンターピラー近くのドア上部にブッシュボタン式のものを設け、前席からのリヤドア操作を容易にした。

⑤室内換気は、カウルより外気を入れ、計器盤中央部と左右両側のベンチレーターより導入し、コーターパネルの左右に設けたダクトにより室外に排出する方式で、ブリストベンチレーションの採用と相俟って、室内換気能力をアップした。

⑥スタンダードを除くセダン二ドア車とハードトップの助手席シートに、足踏み式ウォークイン機構を採用し、後席への乗降を容易にした。

⑦エンジンルームの冷却効果を向上させるために、全車種のエンジンフードに、空気抜きのルーバーを設けた。

⑧エキゾーストパイプの支持方法の改良、ボデーの防音材の向上などで、騒音をより少なくした。

⑨燃料タンクの容量を七_ℓ増して五〇_ℓとし、燃料補給間隔を長くした。

(II) 駆動系及び足回りの改良

①ステアリングギヤは、全車種リサーキュレーティングボール式で、ギヤ比は一八・〇／二〇・五の可変式とし、操縦性を向上させた。（但し、カローラレビンのギヤ比は一六・一）

② トランスミッションは、従来使用していた、四速フロアシフト、五速フロアシフト及び二速オートマチックの構成部品を一部改良して、パワープランクの剛性を上げ、ギヤの形状を変えらるとともに、エンジンマウンティングまわりを変更して、振動騒音特性の改善を図った。また、一四〇〇cc、一六〇〇cc車（カローラレビン及びSRを除く）には、新たに、三速オートマチックを採用した。

③ 一二〇〇cc車のクラッチ操作は機械式で、トルクの伝達方式を、ボスドライブ方式から、コーダラストラップドライブ方式に変更し、操作時のトルク伝達をより円滑にした。また、クラッチリリースベアリングのグリース容量の増大、シール性向上などにより、異音及び摺動抵抗の減少を図った。一四〇〇cc、一六〇〇cc車のクラッチ操作は、従来のように油圧式を採用しており、クラッチペダル踏力の軽減、クラッチリリースベアリングの異音及び摺動抵抗の減少を図った。

④ 一二〇〇cc車のデフ・ギヤを五・七インチから六インチに変更し、耐久性の向上及び騒音の減少を図った。

⑤ フロントサスペンションは、従来から実績のあるストラット型独立懸架方式で、車両重量の増加に伴ってサイズアップするとともに、耐久性を増した。リヤサスペンションは非対称半楕円リーフスプリング方式である。

Ⅲ 装備の充実

① AMラジオを、セダNSTアンダード、ハードトップSR及びカローラレビンを除く全車種に標準で装備した。また、AM/FMマルチラジオ及びカセット式カーステレオを全車種にオプションとして設定した。

② 内外気切替えができ、頭寒足熱が効果的に得られるバイレベル方式のヒーターを、スタンダードを除く全車種に標準で装備した。また、後部座席の暖房効率を良くする後席用ヒーターリヤダクトを寒冷地用オプションとして設定した。

③ インナーミラーは、全車種脱落式で、従来のピボットスクリーン式から板バネ式に変更し、脱落した場合に取り付け易くした。また、プリズム鏡使用の防眩式インナーミラーを、グレードに応じて標準装備またはオプションとして設定した。アウトサイドミラーは、全車種とも可倒式で、平型ミラー

(スタンダード、デラックス、ハイデラックス)、スポーティミラー(SL、GSL)及び流線形ミラー(SR、カラーレビン)の三種類を設定した。

④ルームランプは大型化して、天井中央に装備し、照度を上げるとともに、後席での使用を便利にした。

⑤多湿時などに後方視界を良くする熱線入りリヤウインドウの装着車種を拡大し、グレードに応じて標準装備またはオプションとして設定した。

(C) スプリンターシリーズの車両概要

(I) 外観・内装及びボデー

①セダンのスタイルはヨーロッパ風のしゃれた格調の高いデザインで、カラーとははっきり差別して設計した。既存のスプリンターセダンに比べて、全高を二五mm低く、全幅を六五mm広げて、低くかつワイドな安定感をもたせることによって小型車なみの居住性を確保した。フロントは気品のある三分割グリルで、リヤは視認性の良いたて型で大型のリヤコンビネーションランプで特徴づけられた四ドアセダンである。

②クーペは個性的なユーザーを対象としており、ボデーシェルのロングノーズ、フルファストバックとした。また、既存のスプリンタークーペに比べて全高を三五mm低くするとともに、全長を四〇mm、全幅を九五mmそれぞれ大きくして、低く安定感のある個性的なスタイルとした。ヘッドランプまわりは彫りを深くして特徴をもたせ、リヤには視認性の良い大型のリヤコンビネーションランプを採用した。側面の窓はドアサッシュのないサッシュレス構造にして広く、明かるく軽快な感じとした。

③天井は全車種成形天井を採用して、充分な頭上空間（ヘッドクリアランス）をとって広い居住空間を確保するとともに、断熱、防音効果の向上を図った。

④クーペ系全車種にチケットホルダー付きのオーバーヘッドコンソールを天井と一体成形して標準装備した。このオーバーヘッドコンソールには、ストッパランプバルブ切れ警告灯、スポットランプ及び高度計をグレードに応じて標準またはオプションとして設定した。

⑤計器盤はコックピットタイプのものであるとともに、メーター、ゲージ、ウォーニングランプ類、時計などを一つのケース内に組み込んだコンビネーションメーター方式として、運転操作をしやすくした。なお、セダン用とクーペ用は、それぞれのユーザー特性を考慮し、別設計のものとした。

⑥クーペの助手席シートに足踏み式ウォークイン機構を採用し、後席への乗降を容易にした。

⑦燃料タンクの容量を七割増して五〇ℓとし、燃料補給間隔を長くした。

⑧その他の改良点はカラーラ三〇シリーズとほぼ同様である。

(II) 駆動系及び足回りの改良

① ステアリングギヤは全車種リサーキュレーティングボール式で、ギヤ比は一八・〇／二〇・五の可変式とし、操縦性を向上させた。(但し、スプリンタートレノ及びトレノGTは一六・一)

② トランスミッションは、従来使用していた四速フロアシフト、五速フロアシフト及び二速オートマチックの構成部品を一部改良して、パワープラントの剛性を上げ、ギヤの形状を変えとともに、エンジンマウンティングまわりを変更して、振動騒音特性の改善を図った。また、一四〇〇cc、一六〇〇cc車(スプリンタートレノ、トレノGT、SR及びクーペGSを除く)には、新たに三速オートマチックを採用した。

③ その他の改良点はカラーラ三〇シリーズとほぼ同様である。

(III) 装備の充実

① AMラジオをスプリンタートレノ及びSRを除く全車種に標準で装備した。また、AM/FMマルチラジオ及びカセット式カーステレオをグレードに応じてオプションとして設定した。

② 内外気切替えができ、頭寒足熱が効果的に得られるバイレベル方式のヒーターを全車種に標準で装備した。また後部座席の暖房効率を良くする後席用ヒーターリヤダクトを寒冷地用オプションとして設定した。

③ インナーミラーは全車種脱落式であり、プリズム鏡使用の防眩式を標準で装備した。

④ その他は、カラーラ三〇シリーズとほぼ同様である。

(D) カローラ三〇バンの車両概要

(I) 公害安全対策

① 今回、バンに新たに、一四〇〇cc T型エンジンを搭載し、余裕性能をもった一四〇〇シリーズ四車種を新設した。排出ガス規制への対応は、セダン、ハードトップと同様である。

② トレッドを四〇mm、ホイールベースを三五mm、それぞれ広くして操縦安定性の向上を図った。

③ 計器盤まわりは、乗用車系と同様で、三点式シートベルトを装着した状態でも操作が容易にできるように、コックピットタイプとするとともに、各種スイッチ類をステアリングコラムに集中した。

④ メッシュ式の衝撃吸収式ステアリングを、ハイデラックスに標準装備し、スタンダード及びデラックスにはオプションとして設定した。

⑤ プロペラシャフトは、チェーンの直径を大きくし、安全性に対して十分な余裕をもたせた。

⑥ ボデーシエルの基本構造は、従来から実績のあるフレーム及びメンバー部材をボデーに溶接して構成した剛性の高い一体構造方式を踏襲している。また、リアアンダーボデーは、燃料タンク、スベアタイヤを床下に格納して、荷室フロアを一平面として荷室の有効容積を確保している。

(II) 外観・その他

① 乗用車系と同様にスタイルを全面改良し、全長を六〇mm、全幅を六五mm、それぞれ大きくして安定性のあるスタイルとした。また、荷室についても幅を三五mm広げ作業性の向上及び積載能率の向上を図った。

② ステアリングギヤは全車種リサーキュレーティングボール式を採用するとともに、ギヤ比は一八・〇～二〇・五の可変式として操縦性能の向上を図った。

③ ステアリングメインシャフトは二分割とし、中間にカップリングを設け路面からの衝撃振動の緩和を図った。

④ 荷室のデッキマットはリヤシートバックとデッキフロア部を一体として、デッキとシートバックとの間隙をなくした。

(II) 駆動系及び足回りの改良

①ステアリングギヤは全車種リサーキュレーティングボール式で、ギヤ比は一八・〇～二〇・五の可変式とし、操縦性を向上させた。(但し、スプリンタートレノ及びトレノGTは一六・一)

②トランスミッションは、従来使用していた四速フロアシフト、五速フロアシフト及び二速オートマチックの構成部品を一部改良して、パワープラントの剛性を上げ、ギヤの形状を変えらるとともに、エンジンマウンティングまわりを変更して、振動騒音特性の改善を図った。また、一四〇〇cc、一六〇〇cc車(スプリンタートレノ、トレノGT、SR及びクーペGSを除く)には、新たに三速オートマチックを採用した。

③その他の改良点はカラーラ三〇シリーズとほぼ同様である。

(III) 装備の充実

①AMラジオをスプリンタートレノ及びSRを除く全車種に標準で装備した。また、AM/FMマルチラジオ及びカセット式カーステレオをグレードに応じてオプションとして設定した。

②内外気切替えができ、頭寒足熱が効果的に得られるバイレベル方式のヒーターを全車種に標準で装備した。また後部座席の暖房効率を良くする後席用ヒーターリヤダクトを寒冷地用オプションとして設定した。

③インナーミラーは全車種脱落式であり、プリズム鏡使用の防眩式を標準で装備した。

④その他は、カラーラ三〇シリーズとほぼ同様である。

⑤ フロントシートは、乗用車系と同様に、ヘッドレストをシートバックと一体にしたセバレートシートで、シートのスライド幅は一六〇㎝である。なお、デラックス、ハイデラックスのフロントシートバックはリクライニング式である。

また、二ドア車のデラックス、ハイデラックスには助手席にウォークイン機構を採用し、後席への乗降を容易にした。

⑥ 燃料タンクは容量を七ℓ増して四七ℓとし、燃料補給間隔を長くした。

⑦ 熱線式リヤウインドウを、一四〇〇ハイデラックスに標準装備し、スタンダードを除くその他の車種にはオプションとして設定した。

◎ カローラ三〇シリーズ車種体系一覧表

		カローラ 30 セダン									
		2 ドア					4 ドア				
		1200CC		1400CC		1600CC	1200CC		1400CC		1600CC
グレード		スタンダード	デラックス	ハイデラックス	S L		スタンダード	デラックス	ハイデラックス	S L	
トランスミッション	4速フロア	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	5速フロア			○	○	○			○	○	○
	2速オートマチックフロア		○	○		○		○	○		
	3速オートマチックフロア				○	○			○	○	○

カローラ 30 バン

ドア数

2 ドア

4 ドア

排気量

1200CC

1400CC

1200CC

1400CC

グレード

スタンダード
デラックス
ハイデラックスデラックス
ハイデラックススタンダード
デラックス
ハイデラックスデラックス
ハイデラックス

トランスミッション

4速フロア

○ ○ ○

○ ○

○ ○ ○

○ ○

3速オートマチック
フロア

○ ○

○ ○

カローラ 30 ハードトップ

ドア数

2 ドア

排気量

1200CC

1400CC

1600CC

グレード

デラックス
ハイデラックス
S L
S Rデラックス
ハイデラックス
S Lハイデラックス
G L
S R
カローラレビン

トランスミッション

4速フロア

○ ○ ○

○ ○ ○

○ ○

5速フロア

○ ○ ○

○ ○

○ ○ ○ ○

2速オートマチック
フロア

○ ○

○ ○

3速オートマチック
フロア

○ ○ ○

○

スプリンタークーペ

ドア数

2 ドア

排気量

1400CC

1600CC

グレード

D

X

S

X

G

S

スプリンター
トレノスプリ
ントレノ
GT

X

L

T

L

S

R

トランスミッション	4速フロア	○	○	○	○	○	
	5速フロア		○	○	○	○	○
	3速オートマチック フロア	○	○	○	○		

スプリンターセダン

ドア数

4 ドア

排気量

1200CC

1400CC

1600CC

グレード

D

X

S

D

X

S

X

G

X

L

T

X

L

T

L

S

トランスミッション	4速フロア	○	○	○	○	○	○	○
	5速フロア		○	○		○	○	○
	2速オートマチック フロア	○	○		○	○		
	3速オートマチック フロア				○	○	○	○

カローラ30 セダン主要諸元表(2ドア車) ●全車種に4ドア車を用いています。

項目	単位	1600						1400						1200					
		GSL						SL						ハイテラックス					
トランスミッション		5速フロア	5速フロア	5速フロア	5速フロア	5速フロア	5速フロア	5速フロア	5速フロア	5速フロア	5速フロア	5速フロア	5速フロア	5速フロア	5速フロア	5速フロア	5速フロア	5速フロア	5速フロア
車 間 型 式		TE31-MZBR	TE31-KZBR	TE31-HZBR	TE31-MN	TE31-KN	TE31-HN	TE30-MSBR	TE30-KSBR	TE30-HSBR	TE30-MN	TE30-KN	TE30-HN	TE30-KD	TE30-HD	TE30-CD	TE30-KD	TE30-HD	TE30-CD
全 長	mm	3,995						3,995						3,995					
全 幅	mm	1,570						1,570						1,570					
全 高	mm	1,375						1,375						1,375					
ホイールベース	mm	2,370						2,370						2,370					
前 懸 長	mm	155						155						170					
後 懸 長	mm	900						890						820					
軸距	mm	175						165						155					
最高速度(km/h)		175						160						160					
0-100km/h加速時間(sec)		0.68						0.56						0.48					
燃料消費量(L/100km)		4.7						4.7						4.7					
燃料タンク容量(L)		18.5						20.0						22.0					
エンジン型式		2100						1800						1800					
排気量(cc)		1,588						1,407						1,166					
圧縮比		8.5						8.5						9.0					
最大出力(kW/rpm)		100/6,000						86/6,000						71/6,000					
最大トルク(kg-m/rpm)		13.3/4,200						12.0/4,000						9.7/3,800					
燃料タンク位置		50						50						50					
カラー		レギュラー						レギュラー						レギュラー					
タイヤ(標準仕様)		278 13 4PR						278 13 4PR						6.15 13 4PR					

カローラ30 ハードトップ主要諸元表

項目	単位	1600						1400						1200					
		GSL						SL						ハイテラックス					
トランスミッション		5速フロア	5速フロア	5速フロア	5速フロア	5速フロア	5速フロア	5速フロア	5速フロア	5速フロア	5速フロア	5速フロア	5速フロア	5速フロア	5速フロア	5速フロア	5速フロア	5速フロア	5速フロア
車 間 型 式		TE31-MZBR	TE31-KZBR	TE31-HZBR	TE31-MN	TE31-KN	TE31-HN	TE30-MSBR	TE30-KSBR	TE30-HSBR	TE30-MN	TE30-KN	TE30-HN	TE30-KD	TE30-HD	TE30-CD	TE30-KD	TE30-HD	TE30-CD
全 長	mm	3,995						3,995						3,995					
全 幅	mm	1,570						1,570						1,570					
全 高	mm	1,340						1,350						1,350					
ホイールベース	mm	2,370						2,370						2,370					
前 懸 長	mm	150						155						170					
後 懸 長	mm	900						895						820					
軸距	mm	175						160						155					
最高速度(km/h)		180						170						160					
0-100km/h加速時間(sec)		0.70						0.51						0.42					
燃料消費量(L/100km)		4.7						4.7						4.7					
燃料タンク容量(L)		18.5						20.0						22.0					
エンジン型式		2100						1800						1800					
排気量(cc)		1,588						1,407						1,166					
圧縮比		8.5						8.5						9.0					
最大出力(kW/rpm)		100/6,000						86/6,000						71/6,000					
最大トルク(kg-m/rpm)		13.3/4,200						12.0/4,000						9.7/3,800					
燃料タンク位置		50						50						50					
カラー		レギュラー						レギュラー						レギュラー					
タイヤ(標準仕様)		278 13 4PR						278 13 4PR						6.15 13 4PR					

●燃料消費量: 60km/h時公定値による

カローラ30 バン主要諸元表 ●全車種に4ドア車を用いています

品 種	特 徴	1400			1200		
		ハイテ ラックス	トラ ックス	スタン ダード	ハイテ ラックス	トラ ックス	スタン ダード
トランスミッション		4速 フロア 3.44-1 7.71-2	4速 フロア 3.44-1 7.71-2		4速 フロア	4速 フロア	4速 フロア
車 間 型 式		TE36V -KN (-14D)	TE36V -KD (-14D)		KE36V KN	KE36V KD	HE36V KP
全 長	mm	4,050			4,050		
全 幅	mm	1,570			1,570		
全 高	mm	1,390			1,390		
ホイールベース	mm	2,370			2,370		
前 懸 長	mm	155			170		
後 懸 長	mm	1,510 (1620)			1,510 (1620)		
軸 距	mm	1,285 (1,275)			1,285 (1,275)		
最大出力	mm	80 (820)			80 (820)		
最大トルク	mm	9.5 (935) (900 SAI)			85	80	9.0
標準定員	名	2 (5)			2 (5)		
最大積載量	kg	400 (200)			400 (200)		
前進速度 (指定 km/h)		150 (150)			140		
自走能力 km/h		0.42 (0.4)			0.32	0.41	
最小回転半径	m	4.7			4.7		
燃料消費量 km/l		18.0 (16.5)			20.0		
エンジン型式		T			3KH		
排 気 量	cc	1,497			1,497		
圧 縮 比	cc	8.5			9.0		
最大出力 ps・rpm		66.6,000			71.6,000		
最大トルク kg-m・rpm		12.0 3,800			9.7 3,800		
燃料タンク容量	l	47			47		
カラー		レギュラー			レギュラー		
タイヤ (標準仕様)		072 13 RPLT			116 13 R 070 13	5.00 12 RPLT	

スプリンターセダン主要諸元

車種	種別	1600						1400						1200																
		GS			XL			ST			XL			DX			ST			XL			DX							
トランスミッション		5速2フロア	4速2フロア	3速オートマチック	5速2フロア	4速2フロア	3速オートマチック	5速2フロア	4速2フロア	3速オートマチック	5速2フロア	4速2フロア	3速オートマチック	2速オートマチック	1速2フロア	3速オートマチック	2速オートマチック	5速2フロア	4速2フロア	3速オートマチック	5速2フロア	4速2フロア	3速オートマチック	5速2フロア	4速2フロア	3速オートマチック				
車型式		TE41-MZFBR	TE41-KZFBR	TE41-HZFBR	TE41-MNF	TE41-KNF	TE41-HNF	TE40-MSFBR	TE40-KSFBR	TE40-HSFBR	TE40-MNF	TE40-KNF	TE40-HNF	TE40-CNF	TE40-KDF	TE40-HDF	TE40-CDF	KE40-MSFBR	KE40-KSFBR	KE40-MNF	KE40-KNF	KE40-CNF	KE40-KDF	KE40-CDF						
寸法・重量	全長mm	3,945						3,975						3,995																
	全幅mm	1,570						1,570						1,570																
	全高mm	1,350						1,350						1,350																
	ホイールベースmm	2,370						2,370						2,370																
	最低地上高mm	155						155						170																
車重mm		920	935		900	915		910	930	900	855	915	900	895	915	900		850	840	830	845	815	830							
車定員名		5						5						5																
性能	最高速度km/h	175	160		170	160	155	170	160		165	160	155	160	155			155	150	140	150	140								
	登坂能力tang	0.67	0.63	0.61	0.69	0.64	0.58	0.55	0.52	0.51	0.57	0.54	0.52	0.42	0.54	0.52	0.42	0.49	0.48	0.50	0.48	0.37	0.50	0.37						
燃費	最小回転半径m	4.7						4.7						4.7																
	燃料消費率km/l	19.5	18.5	17.5	19.5	18.5	17.5	20.0	19.5	18.0	20.0	19.5	18.0	19.5	18.0			22.0	20.0	22.0	21.0	19.0	21.0	19.0						
エンジン	エンジン形式	2TBR			2T			1GR			1			3KBR			3KH													
	種類	水冷4気筒直列OHV						水冷4気筒直列OHV						水冷4気筒直列OHV																
	総排気量cc	1,568						1,407						1,165																
	圧縮比	8.5						8.5						9.0																
	最高出力ps/rpm	100/6,000						91/6,000						86/6,000																
	最大トルクkg-m/rpm	13.9/4,200						12.0/4,000						9.7/4,200																
	燃料タンク容量l	50						50						50																
	ガソリン	レギュラー						レギュラー						レギュラー																
	タイヤ(標準仕様)	Z7B-13-4PR						Z7B-13-4PR						6.15-13-4PR						6.15-13-4PR						6.00-12-4PR				

スプリンタークーペ主要諸元

車種		1600									1400																									
		トレノGT		トレノ		SR		GS		XL			ST			XL			DX																	
トランスミッション		5速フロア		5速フロア		5速フロア		5速フロア		4速フロア		5速フロア		4速フロア		3速オートマチック		5速フロア		4速フロア		3速オートマチック		4速フロア		3速オートマチック										
車型式		TE47-MQZGR -MQZG		TE47-MQGR -MQRG		TE47-MXBR -MXB		TE47-MQZR		TE47-KZBR		TE47-MN		TE47-KN		TE47-HN		TE45-MGR		TE45-KSR		TE45-HSR		TE45-MN		TE45-KN		TE45-HN		TE45-KD		TE45-HD				
基本性能	全長mm	4,070									4,070																									
	全幅mm	1,600									1,600																									
	全高mm	1,300				1,310					1,310																									
	ホイールベースmm	2,370									2,370																									
	最低地上高mm	150				155					155																									
重量・容量	車重kg	935		925		910				900		895		915		900			915		895			915		895		915								
	乗車定員名	5									5																									
	最高速度(法定)km/h	180(190)			180			160		180		160		155		175			160		170		160		155		160		155							
	登坂能力tang	0.67(0.71)		0.69(0.71)		0.68		0.64		0.68		0.63		0.58		0.56			0.52		0.51		0.56		0.53		0.52		0.53		0.52					
	最小回転半径m	4.7									4.7																									
燃費・性能	燃料消費率km/l	17.0(18.0)			19.5			18.5		19.5		18.5		17.5		20.0			19.5		18.0		20.0		19.5		18.0		19.5		18.0					
	エンジン型式	2T-GR(2TG)			2T-BR(2TB)			2T-BR			2T			T-BR			T																			
	種類	水冷4気筒直列DOHC			水冷4気筒直列OHV									水冷4気筒直列OHV																						
	総排気量cc	1,568									1,407																									
	圧縮比	8.8(9.8)			8.5(9.4)			8.5						8.5																						
エンジン	最高出力ps/rpm	110/6,000(115/6,400)						100/6,000(105/6,000)			100/6,000						91/6,000			86/6,000																
	最大トルクkg-m/rpm	14.0/4,800(14.5/5,200)						13.9/4,200(14.0/4,200)			13.7/3,800			12.0/4,000						12.0/3,800																
	燃料タンク容量l	50									50																									
	ガソリン	レギュラー(プレミアム)									レギュラー									レギュラー																
	タイヤ(標準仕様)	175/70HR 13									155SR-13									Z 78-13-4 PR									Z 78-13-4 PR							

*燃料消費率: 60km/h時公式テスト値による

() 内はプレミアムガソリン仕様車

道路運送車両法による型式認定番号

本仕様は改良のための予告なく変更することがあります。